

年 月 日

2021年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 ヒーローチーム JADE

代表者・役職名 氏名 原島祥太

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

ハロウインイベント2021 in ジェイド村

2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

令和2年5月9日発足。会員数は現在10名。チーム名の由来は、JADE=要約すると翡翠玉=玉=たま=多摩⇒多摩地域を一つに、という思いでネーミングしました。明星大学アメフト部の有志で2016年の秋に結成しました。身体能力と持ち前の正義感と団結力を活かしたヒーローチームとして多摩地区のたくさんのご当地ヒーローを生み出し各多摩地区のお祭りなどのイベントを主戦場としています。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

コロナ禍で苦しむ子供たち。自己陶酔的に生きて活動している大人達。世界に絶望して否定的に生きている人達に対して、まだまだ世界は終わってない!と言うのを知ってもらいたいく大人も子供も一緒に楽しめる野外イベントを企画しました。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

感染症対策を徹底し屋外でハロウインイベントを開催します。ヒーロー自ら主催し企画し現場を取り仕切る、いまだかつてないハロウインイベントです。大人も子供も一緒にわくわくドキドキする地域と人を活性化するプロジェクトであります。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

前年度実施の3倍近い応募者数(約1,200人)を達成。来場者からは貴重な経験をしたとの声を多数いただき、平平凡凡ではないハロウインの一日を提供する一助を担えた。しばらくは、近隣及び、公共団体等の間でも話題に上がる程度の印象を残し、次年度への期待感を生み出すことに成功した。そのため、開催した地域に楽しみが残っていることを認識させられたと推測する。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

全体に統一感がなく、面白みと奇抜さがあつたが、次年度も同じことをやっては効果は薄いと見込まれるため、根本から規格の見直しが求められる。

7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、必ず、別途、ご提供ください。



